

臨床英語 I

M-03-19-T

オーガナイザー

法医学講座 教授 近藤 稔 和

I 授業の目的

社会の国際化に伴い医学・医療人においても英語力が必須となりつつある。患者の健康状態や治療状況を理解する上で重要な患者の身体各部や解剖学・生理学に関連する医学英語を理解し、その用語の構造に関して接尾語・接頭語に分けて語句の意味を予測したり、広く関連用語の語彙を増やすことを目的としている。また、よく医療現場で用いられる用語の使い方や略語の意味などについても理解できるようにする。将来、医科学者・医師となって国際的に活躍できる能力を習得する。

II 到達目標

1. 身体各部や解剖学、生理学、病理学に関する英語を学習し、実際に使うことができる。
2. 英語による講義を聴講し、内容を理解することができる。
3. 英語による講義を聴講し、英語で質問することができる。
4. 英語による講義を聴講し、英語で討論することができる。
5. 英語論文を読んで、英語で要約できる。

III 教育内容および講義日程表

実際に、英語講義を聴講し、英語で討論する。英語論文の内容を英語で要約する。

No.	月日	曜日	時限	項目	担当科	担当
1	R6.1.10	(水)	4	新型コロナウイルスに関する英語講義	法医学	Sperhake
2	R6.1.17	(水)	3	英語論文の要約	法医学	近藤
3	R6.1.24	(水)	3	英語論文の要約	法医学	近藤
4	R6.1.30	(火)	4	法医学に関する英語講義	法医学	Cecchi
5	R6.1.30	(火)	5	法医学に関する英語講義	法医学	Cecchi

IV 学習及び教育方法

実践的授業形式とする。必要な知識を講義し、各授業のテーマに沿った文章等を実際に作成する。

V 評価の方法

それぞれの授業で作成した成果物を提出し、その評価を行う。

VI 推薦する図書

特になし

